

11/  
22-25

## 地域みんなで支え合う

### 支えあいサポーター（認知症サポーター）養成講座

湧別町社会福祉協議会の海谷政貴さんと町の大西美樹保健師が講師となり、高齢者を支える「支えあいサポーター」と認知症の方を支える「認知症サポーター」を養成する講座が開催されました。

講座では、「高齢者も支えてもらうだけでなく、支え合うという意識」の基に、地域全体で取り組むことの重要性や、事例から認知症の症状などを確認しました。

受講者たちは、地域を支える一員として知識と理解を深め、受講後には認知症の人を応援する意思を示すオレンジバッジを受け取っていました。

文化センターさざ波・社会福祉会館



湧別町生活支援体制整備事業として行われ町民26人が受講

11/  
22

## 住民によるまちづくりを目指して

### 第3期第2回自治推進委員会を開催

湧別町自治基本条例を点検し見直す自治推進委員会が開催されました。

第3期2回目の委員会では、自治基本条例の3つの基本原則のうち、「情報共有」について審議しました。

条例と条例に基づく各種制度の概要、取り組み内容が説明された後、出席委員からその内容や手法について「若者への発信として、もっとSNSを活用してはどうか」、「広報でマンガのように役場の仕事を紹介しているのは分かりやすかった」などの意見が出され、活発に議論が行われていました。

文化センターTOM



審議前には、前回委員会(9月)の振り返り、答申に至るまでの流れ、委員会や行政の取り組みについて、理解を深めました

11/  
24

## ヒグマと共存することが必要

### 今年度の湧別町民大学が終了

北海道大学大学院理学研究院教授の増田隆一さんを講師に迎え、ヒグマ学とうんち学～動物の進化と多様性を探る～と題し、身近に生息する「ヒグマ」をテーマに、今年最後となる5回目の町民大学が開催されました。

北海道に生息するルーツのほか、ヒグマの排せつ物や捕食後の死骸残さにより森林生態系から河川・海洋生態系まで関わる物質循環の運び屋として重要な役割を果たしていることの説明があり、ヒグマと共存することの必要性と共存していくためのアドバイスがありました。

文化センターTOM



頭骨標本を手に生態の具体的な説明が行われ80人の受講者は熱心に聞き入っていました

11/  
26

## 流水が豊かな海をつくる

### 第12回ふるさと講座「流水とオホーツク海」

ふるさと講座が町民有志で構成するふるさとから学び会（代表 梅田唯士さん）と教育委員会の共催で開催されました。

講座は、「流水から見るオホーツク海」、「暮らしの中のオホーツク海」、講師と参加者による感想・意見交換の3部構成で行われました。

講師より、流水がもたらす効果やオホーツク海と人との関わり、流水減少による漁獲量減少への危機感などが説明されると、参加者は熱心にメモを取り、身近なオホーツク海について深く知ることができたようでした。

文化センターさざ波



町内外から約60人の方が参加しました





地域振興費として50万円



北海道郵便局長協会西北見地区局長会の馬道会長（写真左）

11/30

## 寄付をありがとうございます 北海道郵便局長協会

北海道郵便局長協会西北見地区局長会の馬道俊成会長が役場を訪れ、町に対して寄付をされました。

北海道郵便局長協会は、道内各地の自治体に毎年寄付をされており、今年は湧別町に寄付されました。

刈田町長は「町の財政が厳しいなか、頂きました貴重なご寄付は、地域の振興に大切にに使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

誠にありがとうございます。

湧別中学校



Webによるオンライン特別授業

12/1

## 夢を実現させるには 気象予報士・防災士 菅井貴子さんの特別授業

「令和4年度子どもの心に響く道徳教育推進事業」から道徳教育特別非常勤講師派遣として、気象予報士・防災士の菅井貴子さんを講師に迎え特別授業が行われました。

菅井さんは気象予報士を目指した経緯や気象予報士の一日の仕事の流れ、北海道の自然環境が生み出す多様な気候、夢を実現するために諦めずに努力を続けられた原動力について話をしてくれました。

生徒から夢をかなえるための秘訣を聞かれると、「気持ち<sup>ひきつ</sup>を前向きに、今できることを頑張っていることが大切なので諦めないでください。」とエールを送っていました。

新たに「町内における交通事故死ゼロ700日」、「町民による交通事故死ゼロ1500日」を目標に設定しました

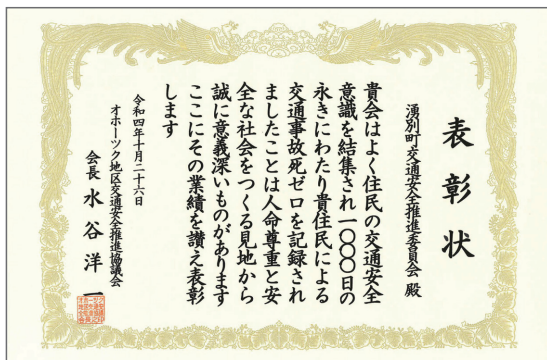


12/2

## 交通事故死ゼロ500日を達成 700日を目指し引き続き安全運転を

12月2日（金）町内における「交通事故死ゼロ500日」を達成しました。今後は、700日（令和5年6月20日）を目標に車を運転する方はもちろん、自転車や歩行者も事故に遭わないよう、引き続き町民一丸となった交通安全活動を推進していきたいと考えておりますので皆さまのご協力をお願いします。

また、町民による「交通事故死ゼロ1000日」を10月25日（火）に達成し北海道交通安全推進委員会から表彰状が送られました。今後は、1500日（令和6年3月8日）を目標に設定しましたので、ご協力をお願いします。



町民の皆さんや交通安全の各種団体の方々のたゆまぬご努力と、地道な活動のおかげと感謝申し上げます

広告

# カーライフプラン

金利割引実施中

所定の審査がございます。商品内容等、詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。



## ふれあい さわやか 遠軽信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/engaru/>





12/4

## 熱戦が繰り広げられる 子ども会交流ミニバレーボール大会

町青少年指導センター（平野寿雄所長）主催の子ども会交流ミニバレーボール大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により大会の延期や思うような練習ができない中ではありましたが、各コートで熱戦が繰り広げられ、久々に子どもたちの元気な声が会場に響き渡り大いに盛り上がっていました。

勝ったチームも、惜しくも敗れたチームも笑顔で心地よい汗を流し、久しぶりの子ども会行事を楽しんでいました。

中湧別総合体育館



小学生7チーム、中学生6チームが参加

12/8

## 薬物の危険性を学ぶ 開盛小で薬物乱用防止教室

薬物の危険性について知ってもらおうと、薬物乱用防止教室が行われました。

1・2・5年生の児童5人は、紋別保健所の薬剤師から薬物の種類や薬物の乱用で脳を傷つけたらどうなるかなどの説明を受け薬物の怖さを学びました。

また、違法薬物の使用を誘われたときは「きっぱり断る」などの対処方法についても教わり、違法薬物から身を守るため断る練習も行いました。

児童は「違法薬物は怖いので使いたくないと思った。誘われてもきっぱり断りたい。」と話していました。

開盛小学校



薬物乱用防止啓発の一環として紋別保健所の出前授業を実施

12/9

## おいしい玉ねぎをありがとうございます 上湧別玉葱振興会が玉ねぎ2,000kgを寄贈

上湧別玉葱振興会より、町と上湧別福祉会、湧別福祉会に対し玉ねぎを寄贈いただきました。

上湧別玉葱振興会の山田忍会長（写真左から2人目）から目録が各団体の代表者に手渡され、刈田町長は「いつもおいしい玉ねぎをありがとうございます。大切にさせていただきます。」とお礼を述べました。

寄贈いただいた玉ねぎは各認定こども園や保育所、各学校の給食用として子どもたちに振る舞われるほか、湧愛園やオホーツク園など福祉施設の食材として活用されます。

上湧別庁舎応接室



毎年新鮮でおいしい玉ねぎをありがとうございます

12/9

## 寄付をありがとうございます 湧別漁業協同組合

湧別漁業協同組合の阿部俊彦組合長が役場を訪れ、町に対して寄付をされました。

刈田町長は「町の財政が厳しいなか、頂きました貴重なご寄付は、水産振興に大切にさせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

誠にありがとうございます。

水産振興として1億円



湧別漁業協同組合の阿部俊彦組合長（写真左）





今年のテーマは「富美の行事」

12/12

## 手作りカレンダーで元気になって 富美小学校が手作りの版画カレンダーを寄贈

富美小学校の児童たちが役場を訪れ、作りあげた2023年の版画カレンダーを刈田町長に手渡しました。

手作り版画カレンダーは今年で45回目を迎える富美小学校の伝統行事で、図工の時間などを使って140部を作り、町や公共施設、地域住民に配布されました。

カレンダーを受け取った刈田町長は「毎年、カレンダーが来るのを楽しみにしています。町長室などに飾らせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。



全校児童12人で作りあげた版画カレンダー

## イベント・行事スケジュール

12月26日から2月20日までに行われる  
イベントや行事をお知らせします。

12月29日(木)	役場仕事納め
1月 5日(木)	役場仕事始め 湧別町消防団出初式 (10:00 文化センターさざ波)
8日(日)	令和5年20歳の集い (12:30 文化センターさざ波)
10日(火)	ジュニアスケート教室 (13:30 芭露スケートリンク) ~13日
13日(金)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
14日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「氷下釣り」(9:00 芭露川)
17日(火)	ニューススポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
19日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎) チューリップ生きがい大学講演会「臨床宗教師の現場から」(10:00 文化センターさざ波)
20日(金)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
21日(土)	チャレンジスポーツスクール「スケート体験」(10:00 芭露スケートリンク)
26日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎) 中高生芸術鑑賞事業「半崎美子コンサート」(10:00 文化センターさざ波)
27日(金)	一般芸術鑑賞事業「半崎美子コンサート」(18:30 文化センターさざ波)
31日(火)	ニューススポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
2月 4日(土)	クロスカントリースキー教室 (10:00 五鹿山スキー場)
5日(日)	第53回町民スケート大会 (9:00 芭露スケートリンク)
9日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
10日(金)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
11日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「流水&スノーハイク」(9:00 レイクパレス)
14日(火)	ニューススポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
18日(土)	チャレンジスポーツスクール「タグラグビー」(10:00 湧別総合体育館)
20日(月)	健康運動教室 (10:00 文化センターさざ波)



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止または延期となる場合があります

### ～刈田町長と湧別の未来を語りませんか?～**湧別庁舎の移動町長室**でお待ちしています

12月は「まちづくり懇談会」で各地域にお伺いし、自治会からのご要望や町政へのご提言などをお聞かせいただきました。

このまちづくり懇談会のため、年内お休みしていましたが「移動町長室」は1月から再開いたします。懇談会に出席できなかった方など、この移動町長室にぜひお越しいただき、まちづくりへの皆さまの思いをお聞かせください。

- ◆開催日程 1月19日(木)、26日(木)、2月9日(木) 午前9時から正午まで
- ◆開催場所 湧別庁舎 移動町長室
- ◆お問い合わせ先 総務課広報・自治会グループ(上湧別庁舎) TEL2-2112

\*公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。

\*上記の日程以外は、上湧別庁舎で執務を行っています。お気軽に町長室へお越しください。





## ～木とふれあい、木に学び、木と生きる「木育」～

湧別町では木育(木製品を通じて木の良さを伝えていくこと)に力を入れています。

今回は2つの木のおもちゃをご紹介します。



広報ゆうべつ7月号、12月号でもご紹介した乳幼児向けのおもちゃ「森の輪」をようやくお届けできるようになりました。

### 乳幼児向け玩具「森の輪」<sup>わっこ</sup>



握って、かんで、成長に必要な力が自然と身に付きつつ、木の肌触りにも親しみを持ってもらえるという素晴らしい製品です。

赤ちゃんの名前と誕生日が刻印されていますので、成長とともに遊ばなくなっても記念になります!

お子さまの生まれたご家庭などに配布しています。

### 知育玩具「森のピタゴラス」を設置



木製のピン、板、ボールを組み合わせて遊ぶ「森のピタゴラス」をなかよし児童センターと湧別児童センターに設置しました。

自分でコースを考え、ボールを転がし、またちょっとコースを変えてみる…。工夫する面白さを学びながら木にふれ楽しめるというコンセプトの製品で、札幌のイベントでは大人もハマると評判だったそうです。

オホーツク地域に導入されたのは今回初!とのことなので、ぜひ児童センターで遊んでみてください。

11月号にてジビエ(シカ肉)事業の継承についてご報告したところ、多くの皆さまから激励の言葉をいただき、誠にありがとうございました!

(エゾシカメニューの雑誌を差し入れしていただいた方へ、この場を借りて御礼申し上げます。)

今後、ジビエ事業継承に集中するため、今回ご紹介したような森林や木製品に関わるお仕事からは離れますが、ジビエも森林も大きく「自然」というジャンルなので、いずれ湧別の森を生かしながら森林を維持していけるような事業も行えれば、と考えています!

～不安・悩み事を保健師がサポート～  
**子育て世代包括支援センター**

安心して妊娠期から子育て期までを過ごせるように、切れ目ない支援を目指した相談窓口として、「子育て世代包括支援センター」を開設しています。  
妊娠・出産・子育てについて、不安なことや悩み事はありますか？保健師がサポートしますので、抱え込まずにお気軽にご利用ください。

◆このような時にご相談ください

**妊娠期**

- 思いがけず妊娠したかもしれない
- 初めての妊娠で分からないことばかり
- 出産の準備は何をすれば良いの？ など

**子育て期**

- 母乳やミルクが足りているか心配
- 離乳食の作り方や進め方が分からない
- 発達のことが心配
- 育児に疲れてイライラしている
- 助けてくれる人がいなくて辛い など



◆どこでサポートをしてくれるの？

電話、メール、役場窓口、訪問で受け付けています。忙しく、まとめて時間が取れない方には、ご自身のタイミングで相談ができるメールが便利です。

**メールでの相談方法**

二次元バーコードをスマートフォン等で読み取り、氏名・相談内容を入力し送信してください。

※状況によってはすぐにご連絡できない場合がありますので、ご了承ください。



◆どんなサポートをしてくれるの？

- 母子健康手帳の交付や赤ちゃん訪問
- 妊娠・出産・子育てに関する相談や面談
- 子育てに関する保健事業やサービスの紹介 など

◆お問い合わせ先

湧別町子育て世代包括支援センター（湧別庁舎内）  
TEL 5-3765

～おうちで作ろう♪ ヘルシーおやつ～

**豆腐のくずもち**



◎材料(3人分)

- 絹豆腐 … 150g
- 片栗粉 … 大さじ3杯
- 砂糖 … 大さじ1/2杯
- メープルシロップ … 適量
- きな粉 … 適量

◎作り方

- ①鍋に豆腐と片栗粉と砂糖を入れて、泡立て器でなめらかになるまで混ぜます。
- ②なめらかになったら弱火で焦げないように、もちのようにひとかたまりになるまで混ぜ続けます。
- ③鍋から皿やバットに移して粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やします。
- ④食べやすい大きさにスプーンですくいながら器に入れ、きな粉、メープルシロップをかけていただきます。

主食・主菜・副菜をバランス良く食べられるバランス丼、食事の目安量など健康に役立つ情報を町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

